

かごしまTechミーティング

鹿児島大学の研究者と対話できる「場」を定期的で開催し、産学連携のきっかけをつくることで企業の抱える技術的な課題解決をサポートし、**新しいビジネスの創出**を目指します。

- 日 時 ▶ **第4回 2020年11月19日(木) 14:00~15:30**
場 所 ▶ mark MEIZAN 2F ユーティリティスタジオB (鹿児島市名山町9-15)
募集対象 ▶ 産学連携に興味のある事業者 (定員:10名 参加費:無料)

発表テーマ

熱帯性イモ類の新しい増収技術

研究シーズの概要

- ▶ 温暖化が進み、作物の栽培適地にも変化が起こっており、ヤマイモ(山芋の総称)、サトイモ、キャッサバなど、熱帯性イモ類の鹿児島での栽培も可能となりつつあります。これらイモ類の増収に向けて、栽培技術を研究していますが、利用が追いついていません。これら、温暖な鹿児島に適したイモ類を利用して、ぜひ、新たな食品や調理法の創出にご協力をお願いします。鹿児島の新しい特産品を開発しましょう!!!



遠城 道雄 氏

鹿児島大学
農学部附属農場 教授

Profile

神奈川県出身。鹿児島大学大学院農学研究科を修了。青年海外協力隊稲作指導でザンビアに滞在。熱帯作物・果樹、野菜、花卉など栽培植物全般の栽培技術の改善を行う。とくに、ヤマイモ、サトイモ、キャッサバなどが主な研究対象。気分転換は愛犬(柴犬)との散歩。

キーワード

- ▶ 栽培技術の改良
▶ 熱帯・亜熱帯性有用植物、バイオスティミュラント資材

企業の取組に対して協力できる主な事項

- ▶ 熱帯性イモ類の情報や原材料としての提供、販売。

マッチング活用が期待される企業

- ▶ 食品の一次加工(粉末や冷凍)が可能な企業や、食品製造業
▶ 食品販売業、食堂やレストラン経営者・企業

かごしまTechミーティングとは...

大学との産学連携や、大学が持つ先端技術を知る「きっかけづくり」のためのオープンな場です。「食・ヘルスケア・環境」分野への応用が期待できるシーズ(技術等)について、毎回、異なるテーマを設定し、産学連携に積極的な大学研究者をゲストスピーカーとして招きます。

一方的なセミナー形式ではなく、大学研究者と企業が、「近い距離で双方向」に、ニーズ(困りごと)やシーズを気軽にディスカッションできるよう、参加者は、10名程度の少人数に設定しています。

<http://www.city.kagoshima.lg.jp/san-sousyutu/techmeeting.html>

主催：鹿児島市 共催：鹿児島大学産学・地域共創センター

お申し込み用紙

申込締切 2020年11月12日(木)

以下に、必要事項をご記入の上、FAXまたはE-mailでお申し込みください。

FAX ▶ **099-226-5975**
「かごしま Tech ミーティング」運営事務局 ((株)九州経済研究所 内)

E-mail ▶ kikaku@ker.co.jp

申込締切 ▶ 11月12日(木) 締切(先着)

ご参加お申し込み事項

貴社名	▶ 貴社名 :	／主たる業種 :
本社所在地	▶ <input type="checkbox"/> 鹿児島市内 <input type="checkbox"/> 鹿児島市外(市)	
ご参加者①	▶ 所属部署 :	
	▶ 役職 :	氏名 :
ご参加者②	▶ 所属部署 :	
	▶ 役職 :	氏名 :
ご連絡先	▶ 電話番号	
	▶ E-mail	@
その他	▶ 産学連携(共同研究・受託研究など)の実績 : <input type="checkbox"/> あり / <input type="checkbox"/> なし 先生への質問・相談したい内容など、ありましたらご記入ください。	

- 本企画は、「鹿児島市新産業創出支援業務」として、鹿児島市から委託を受けた(株)九州経済研究所が運営しています。
- ご記入いただいた個人情報は、本企画に関する業務のみ使用します。
- 会場には駐車場がありませんので、お車でお越しの際は、お近くのコインパーキングをご利用ください。

お問い合わせ先

「かごしま Tech ミーティング」運営事務局 ((株)九州経済研究所 内)

TEL 099-248-8691 (直通) FAX 099-226-5975 E-mail kikaku@ker.co.jp

